



夏まつりの  
スタート!!

北谷町

# ニライの都市をめざす 議会だより

No. 88 2017年  
6月定例会

平成29年度一般会計補正予算他 .....	P2
陳情・抗議・意見書 .....	P3
承認・報告・条例・契約・同意 .....	P4~5
議決結果賛否一覧表 .....	P6~7
一般質問13人が登場 .....	P8~20
特集 北谷町の子育て支援 .....	P21

# 平成29年度 北谷町一般会計補正予算

補正額

3億300万円

補正後の額

145億9,300万円



## 主な歳入増

9,996万6千円

主に認可外保育施設の認可化移行に係る国庫補助金

1,300万円

主に北谷第二幼稚園園舎改築事業による県交付金

7,078万7千円

主に財政調整基金への繰入金

## 主な歳出増

9,538万4千円

防犯灯・防犯カメラ緊急整備事業(町内各所に設置)

1億1,946万3千円

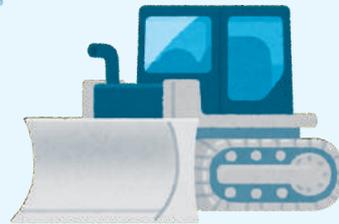
子どもの森の認可保育所移行への施設整備費

1,227万6千円

桑江17号線新設事業における工事請負費

3,114万4千円

北谷第二幼稚園園舎改築工事費



# 北谷町国民健康保険特別会計補正予算

補正額

54万円

補正後の額

47億948万2千円



## 主な歳入増

54万円

制度改正に伴うシステム改修費の増額

## 主な歳出増

146万9千円

社会保障・番号制度導入事業及び制度改正に伴うシステム改修費

# 陳情・抗議・意見書



国民健康保険都道府県単位化に係る意見書  
についての陳情書



国民健康保険都道府県単位化に係る意見書

宛先 国と県に提出しました



嘉手納基地における米軍パラシュート降下  
訓練に対する抗議決議・意見書



米軍人による道路交通法違反事件に対する  
抗議決議・意見書



軍用外来機飛来・暫定配備・訓練に抗議し即  
時撤去を求める抗議決議・意見書



嘉手納基地でのパラシュート降下訓練の強  
行実施に対する抗議決議・意見書



組織犯罪処罰法正案の廃案を求める意見書



軍用外来機飛来・暫定配備等に抗議し、即時  
撤去及び旧駐機場場使用中止を求める抗議  
決議・意見書



F-15戦闘機の部品落下事故及び相次ぐ米軍  
機の緊急着陸に対する抗議決議・意見書



米軍人に道路交通法違反事件に対する抗議  
決議・意見書

## 抗議決議

宛先 米国政府及び米軍関係機関

## 意見書

宛先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大  
臣、外務大臣防衛大臣、沖縄及び北方  
対策担当大臣、外務省特命全権大使  
(沖縄担当)沖縄防衛局長



「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期  
限延長に関する陳情



「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期  
限延長に関する意見書

宛先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大  
臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使(沖縄  
担当)、沖縄防衛局長



# 例・契約・同意

①

## 平成29年度美浜地区

### 電線共同溝整備工事請負契約

契約方法＝指名競争入札による契約

工事内容＝美浜2号線の一部の電柱の地中化整備事業。

契約金額＝5千624万6千4百円

契約相手方

住 所＝北谷町字桃原7番地7

商 号＝有限会社 栄野比土建

代 表 者＝代表取締役 栄野比 直輝

②

## 平成29年度宮城1号線

### 改良工事請負契約

契約方法＝指名競争入札による契約

工事内容＝当該路線（380m）の老朽化に伴う車道及び歩道部の凹凸の解消、また植樹帯を植樹柵への改良により歩行者の空間確保・歩行環境の向上を図る。

契約金額＝9千41万7千6百円

契約相手方

住 所＝北谷町字玉上218番地

商 号＝崎原土建 株式会社

代 表 者＝代表取締役 崎原 盛喜



③

## 平成29年度桑江伊平地区

### 道路等工事(その1)請負契約

契約方法＝指名競争入札による契約

工事内容＝施行中の桑江伊平土地区画整理事業における道路築造及び舗装工事。

契約金額＝7千645万3千2百円

契約相手方

住 所＝北谷町字砂辺301番地7

商 号＝有限会社北原土木

代 表 者＝代表取締役 喜如嘉 朝和

④

## 平成29年度桑江伊平地区

### 道路等工事(その2)請負契約

契約方法＝指名競争入札による契約

工事内容＝施行中の桑江伊平土地区画整理事業における県道沖縄北谷線へ取り付く町道伊平桑江線の道路築造及び舗装工事。

契約金額＝8千25万4千8百円

契約相手方

住 所＝北谷町字浜川48番地

商 号＝旭建設株式会社

代 表 者＝代表取締役社長 翁長 淳

# 承認・報告・条

## 専決処分の承認



### 北谷町国民健康保険税 条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部を改正する政令（平成29年政令第133号）が平成28年3月31日に公布され、北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があることによる。

#### どう変わる？

国民健康保険税の軽減措置について、5割軽減及び2割軽減の所得判定基準を改正。

## 専決処分の承認



### 北谷町税条例の一部を 改正する条例

地方税法等の一部を改正する等の法律が平成29年3月31日に公布されたことに伴い、北谷町税条例の一部を改正する必要があることによる。

#### どう変わる？

- ①軽自動車に係る自動車税の軽課・重課  
   
新車 軽課 13年以上 重課
- ②居住用超高層構築物（約20階建てマンション）に係る課税の見直し。
- ③事業所内・企業主導型保育事業を運営する事業者の固定資産税に係る減税等の特例措置。

## 平成28年度北谷町一般会計及び特別会計繰越明許費繰越計算書の報告



地方自治法施行令第146条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用しようとする歳出予算の経費について、当該経費に係る歳出に充てるため必要な金額を平成27年度から平成28年度に繰り越したので、同令同条第2項の規定により報告。

## 平成29度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の提出



地方自治法第221条第3項の法人について、事業計画書を作成したので、同法第243条の3第2項の規定に基づき提出。

## 固定資産評価審査委員会 委員の選任



#### 提案理由

前任者の任期満了に伴い、新たに監査委員を選任する必要がある。



津山 雅春 氏

## 北谷町選挙公報の発行に 関する条例の制定



今年11月の町長選挙、来年9月の町議会選挙を控え、有権者の知る権利に応えるべく、当該選挙候補者の政見等を選挙人に周知する選挙公報を発行することができるよう本条例を制定。

## 北谷町育英会条例の 一部を改正する条例



給付型奨学金制度導入のため、本条例を改正。  
(P21の特集を参照)

# 例会 議決結果賛否一覧表

議 案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	宮里 廣	高安 克成	友利 勉	喜友名 朝哲	喜友名 盛充	渡久地 政志	照屋 正治	亀谷 長久	大浜 ヤス子	仲栄真恵美子	玉那覇 淑子	宮里 歩	與儀 誠	仲地 泰夫	阿波根 弘	目取眞 肇	金城 紀昭	中村 重一	田場 健儀
北谷町選挙公報の発行に関する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
北谷町育英会条例の一部を改正する条例について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度北谷町一般会計補正予算(第1号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度桑江伊平地区道路等工事(その1)請負契約について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度桑江伊平地区道路等工事(その2)請負契約について	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度美浜地区電線共同溝整備工事請負契約について	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度宮城1号線改良工事請負契約について	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情	採択		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険都道府県単位化に係る意見書採択についての陳情書	採択		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険都道府県単位化に係る意見書	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険都道府県単位化に係る意見書	可決		○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○

※議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、法定伝染病の欠席者は(病)、所用の欠席者は(欠)としています。議長は、採決に加わらないため斜線としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。

# 第460回～第462回

# 臨時・定

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	宮里 廣	高安 克成	友利 勉	喜友名 朝哲	喜友名 盛充	渡久地 政志	照屋 正治	亀谷 長久	大浜 ヤス子	仲栄 眞恵美子	玉那覇 淑子	宮里 歩	與儀 誠	仲地 泰夫	阿波根 弘	目取眞 肇	金城 紀昭	中村 重一	田場 健儀
<b>第460回 臨時議会</b>																					
嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練に対する抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練に対する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて(北谷町税条例の一部を改正する条例)	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて(北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
<b>第461回 臨時議会</b>																					
軍用外来機飛来・暫定配備・訓練に抗議し、即時撤去を求める抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
軍用外来機飛来・暫定配備・訓練に抗議し、即時撤去を求める意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
嘉手納基地でのパラシュート降下訓練の強行実施に対する抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
嘉手納基地でのパラシュート降下訓練の強行実施に対する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
組織犯罪処罰法改正案の廃案を求める意見書	可決		○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	×	○	○	○
<b>第462回 定例議会</b>																					
軍用外来機飛来・暫定配備等に抗議し、即時撤去及び旧駐機場使用中止を求める抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
軍用外来機飛来・暫定配備等に抗議し、即時撤去及び旧駐機場使用中止を求める意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
F-15戦闘機の部品落下事故及び相次ぐ米軍機の緊急着陸に対する抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
F-15戦闘機の部品落下事故及び相次ぐ米軍機の緊急着陸に対する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○

# ずばり、町政を問う!!



## Q 経年劣化で傷んでいる町道美浜12号線の改良整備事業計画を伺う

**A** 町道美浜12号線は、アスファルト舗装等の経年劣化により道路が損傷している状況。今後、実施設計を完了している美浜7号線から年次的に整備していきたい

ともり つとむ  
友利 勉 議員

### 道路行政について

### 一般質問



経年劣化がひどい美浜12号線

**問** 交通渋滞解消のため、フィッシュリーナ地区入口の車道の利用規制ポールを撤去して車道の拡幅使用と国道58号までの美浜14号線を早急に拡幅する必要があると思うがいかがか

**答** 利用規制ポールの撤去は、町道美浜14号線とフィッシュリーナ1号線と密接に関連する道路である為、一体的な実施設計を行なって検討していく。町道美浜14号線の道路拡

幅は、桑江伊平土地区画整理区域内の保留地を購入し、拡幅工事を実施し、ホテル開業までには完成させる予定。

**問** 車体の低いロードカートが集団で美浜地域を走行し、非常に危険との周辺住民からの話がある。北谷町としての対策は

**答** 交通ルールの周知を図る必要がある。交通安全施策の啓発活動は、沖縄警察署および沖縄地区交通安全協会と連携を図りながら取り組んでいく。



早めの拡張が待たれる美浜14号線

## 子どもの貧困対策について

**問** 北谷町の子ども貧困の実態はどのような状況か

**答** 児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象に、独自のアンケート調査を実施。502人から有効回答を得ており、その結果から特徴的なものは、仕事については、正規職員183人に対し、パート、アルバイト等非正規職員である者が212人。就学援助の利用は、利用している方が244人、利用していない方が180人、利用しているかわからないと回答した方が13人。過去1年間に経済的理由のために滞納したものとして、ガス・水道・電気料金が118人、授業や通学に必要な物の購入が105人、家賃が102人。

**問** 町内の1世帯あたりの平均所得額を伺う

**答** 平成29年度当初賦課分の1世帯あたりの平均所得額は約320万円。

**問** 町内の高校進学率、大学等、専修学校への進学率を伺う

**答** 平成28年度学校基本統計調査（平成28年3月卒業生）によると、高等学校への進学率は97.2%、大学等への進学率は詳細に把握できない為、県全体の進学率39.2%、同様に県全体の専修学校への進学率は26.7%。



県施策の町内進学支援塾

他に次の質問がありました

- 北谷町美浜公共駐車場整備について
- サンセットビーチ改良工事について
- 環境条例について



## 本町の自治会加入率を伺う

**A** 自治会加入率は  
平成28年11月末日で44.8%

てるや まさはる  
**照屋 正治** 議員

**自治会加入率の現状と向上率アップ等の取組みを伺う**

**問** 自治会加入率の状況と近隣市町村の加入率を伺う

**答** 自治会加入率は平成28年11月末日で44.8%、沖縄市が平成29年1月1日で30.5%、宜野湾市が29年3月31日で27.0%、読谷村は平成28年12月末日で50.1%、嘉手納町は平成28年3月31日で72.4%になっている。

**問** 加入率向上の取組みを伺う

**答** 平成26年度に自治会加入のチラシを作成し、住民課窓口で新規転入者に対し、自治会加入の案内チラシと防災マップやゴミの分け方などのパンフレットを配布している。

また、役場前に自治会加入促進の横幕を掲示しており、今年度は各自治会に同様な加入促進の横幕の設置を予定。

**問** 宅建業協会等、関係機関との協議、協定締結を伺う

**答** 宅地建物取引業協会との

一般質問



自治会加入率UP! 期待の横幕

協定を沖縄市が昨年9月に、宜野湾市が今年2月に協定を締結しており、増加するマンションやアパートなどの住民の自治会加入率の伸び悩みは、本町も沖縄市、宜野湾市と同様な課題であり両市の取組みを参考に本町でも協定締結について検討する。

**スポーツ少年団の支援と桑江運動場の整備及び浜川小学校の遊具設置を伺う**

**問** 浜川小グラウンド整備用の備品の予算処置は

**答** 誰もが利用しやすい施設の提供と利用後の環境整備を考慮し必要な備品等について調査し、教育委員会で購入することも検討する。

**問** 桑江運動場の整備期間と整備内容を伺う

**答** 実施設計を終え、工事発注に向け準備中、工期は平成29年7月下旬から平成30年1月下旬を予定。  
整備内容は、運動場表層のクレイ舗装工事、暗渠排水工事及びび町道見嘉作線側のバツクネット改修工事。

**問** 浜川小学校の40周年記念式典、祝賀会（11月12日）に合わせ遊具の設置ができないか伺う

**答** 浜川小学校遊具設置事業は、防衛省の特定防衛施設周辺整備交付金を活用する事業計画で遊具は、コンピネーション

遊具、雲梯を予定。工程は、実施設計を平成29年6月下旬から9月下旬、工事を平成29年10月から平成30年2月までを予定している。



早急な整備が待たれる桑江総合運動場

他に次の質問がありました  
・平和行政と基地問題について

## Q 観光客の誘客につながる新規イベント等の開催と支援は

### A エンターテインメント事業の推進を図る為、「観光振興イベント事業補助金」を交付

おおはま や す こ 議員  
大浜 ヤス子



一般質問

#### 第五次北谷町総合計画を問う

**問** ハワイ短期留学派遣事業を問う

**答** 平成25年度、中高生12人、平成26年度から平成28年度の各年度とも15人の生徒を派遣、派遣された生徒について現況調査を行い今後の国際性豊かな人材育成に反映。

**問** 観光業の振興を問う

**答** 今後は来訪者が回遊できるように、海岸線の整備やビーチの改良等の基盤整備の他、魅力あるロケーションに併せ、賑わい創出が図れるよう、地域のソフトパワーを活かしたエンターテインメント事業を展開していく。

**問** 水産業の振興について問う

**答** 浜川漁港多目的利用施設整備事業、フィッシュリーナ整備事業を強力に推進し、海業振興センターを海業の活動拠点にし、水産物及びマリナレジャー等の提供が行えるよう、漁業者らの幅広い活動を期待。

**問** 商工業振興について問う

**答** 昨年度は、本町のブランドイメージの確立を図り、本町の優れた特産品4品を認定登録。今後は、特産品、町産品、工芸品の推奨認定を継続して実施し、地域産業力の向上を図り、新たな生産技術及び意欲の向上を醸成。プロモーション事業と連携した知名度の向上に繋げていく。

**問** 浜川小学校のプール改築事業場所は、工期及び供用開始予定を問う

**答** 今年度は実施設計を予定。



今年度実施設計 待たれる浜川小プール

実施設計で具体的な位置、整備内容を決定し、次年度の平成30年度以降のなるべく早い時期に整備工事が実施できるよう、国・県と協議を進めていく予定。

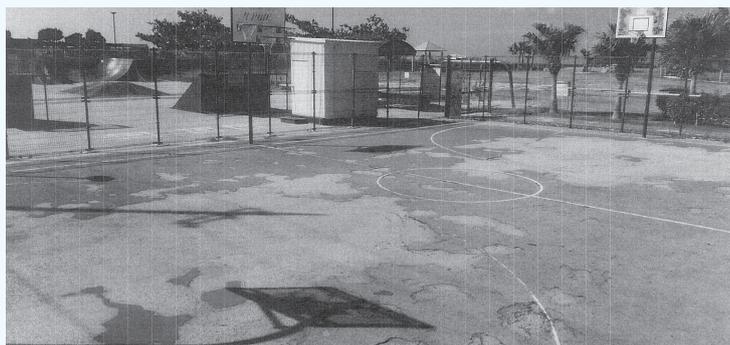
#### 郊外活動の居場所づくりを問う

**問** 馬場公園内に設置のバスケットボール場のカラー弾性舗装が剥がれて使用ができない。早急な対策が求められるが見解は

**答** 砂辺馬場公園のバスケットボール場は、平成15年に整備されたもので、コートはカラー弾性舗装で仕上げられている。この弾性舗装部分が剥がれたことにより、コート内に凹凸面ができ、バスケットボールのプレイに支障が出ている状況。コート内の凹凸面の解消は、現在修繕の実施に向けて進めている。

**問** 平成27年9月定例議会に取り上げた東部地域へのスケートボード場設置の取組み状況を問う

**答** 現在、スケートボード場



修繕が待たれるバスケットコート

は砂辺馬場公園にある1カ所となっており、東部地域への設置の要望、取組みは、まず設置場所の選定について、基本的に既存の公園内を想定しており、桑江公園及び北谷公園を候補地として検討

他に次の質問がありました  
・男女共同参画について



## 町道団地12号線の迷惑駐車等の対策を伺う

### A 駐車禁止の交通規制については、地域住民の合意形成が必要

みやざき ひろし  
**宮里 廣** 議員

#### 違法駐車 of 取組みは

**問** 町道団地12号線は町内でも一番危険であり、今後の対策を伺う

**答** 当該道路には常時、数台の車両が駐車、現在、駐車禁止等の交通規制がなく、道路管理者としてビラ配布及び注意看板の設置を行っているが対応に苦慮している。駐車禁止等の交通規制は、地域住民の合意形成が不可欠である。周辺地域住民や自治会と合意形成を図り対応策を見出したい。



迷惑駐車 で 付近住民が困っている町道団地12号線

#### 防犯カメラ設置を問う

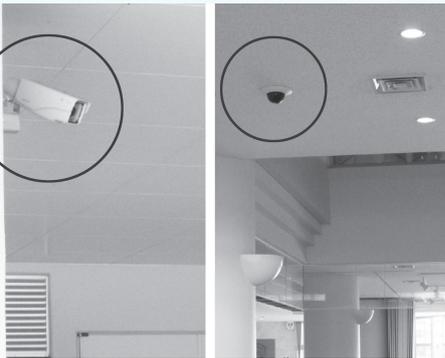
**問** 住民への説明、設置場所は

**答** 設置場所は、宮城2号線17台、美浜メディアステーション1台、北谷公園14台、安良波公園10台、砂辺馬場公園、屋外運動場4台、桃園公園5台、宇地原公園1台、謝菊公園3台、港公園1台、宮城屋外運動場3台、浜川漁港およびフィッシャリーナ地区18台、美浜駐車場13台の計90台設置予定。公共施設の利用者が安

全・安心に利用できるような適正な管理を行なう。周知については、今回地域住民の生活圏において住宅等を録画するものではないことから、当該カメラに設置や稼働中であることを表示し、施設の利用者や西海岸一帯を訪れる方へ周知できると考えている。

**問** 本町の防犯カメラ設置条例について伺う

**答** 防犯カメラは、公共施設等を中心に設置しており、その管理及び運用に関して必要な事項を要綱で定めている。条例は、地域住民に義務を課し、または権利を制限するこ



安全、安心のため公共施設等で設置される防犯カメラ

とと、民間の事業所等が設置する防犯カメラに対して、届け出義務や管理の規制等を行なう場合に制定する必要がある、慎重に対応したい。

#### 維持管理費は

**答** 防犯カメラ1台あたりの電気料月額は約940円で、電力等の電柱に共架した場合に別年額1,200円程度の経費が発生する。

#### ホースガーター整備を問う

**問** 整備の取組み、今後の計画を問う

**答** 宇地原公園と併せて整備完了。

#### 問 県道24号線に案内板を設置する考えは

**答** 教育的観点から、せせらぎ広場内に設置予定。

#### 他に次の質問がありました

- コンビニでの各種証明書の交付、AED設置について
- 子どもの貧困対策について
- 給食センターについて

# 給食センター事業の進捗状況を問う

## A 基本計画の一部検証を進めている



たかやす かつなり  
高安 克成 議員

一般質問

### 給食センター事業及び災害対策等を問う

**問** ①進捗状況は ②建て替えは急務だと強調。遅れている原因は ③基本計画で空調費入れ忘れたコンサルタントが再検証で関わる。信憑性も疑われるがいかがか

**答** 調理場炊飯及び委託炊飯の比較検証、建設費、維持管理費等の検証実施中。施設規模に影響がある最大調理食数の検証で、関係課と調整を図る必要がある、時間を要している。

**問** 委託先の建物の建築年度と耐震性の確認は行ったか

**答** 建築年度は昭和53年で、耐震性の確認は行っていない。

**問** 本町の防災用アルファ米備蓄量3日分の根拠は何か

**答** 県の地域防災計画の定義に基づき、現在協定を締結中の小売店等との防災協定で一部担うことを加味し地域防災計画では、人口の20分の1の3日分が目標。

**問** 要支援者の対象人数は  
**答** 避難行動要支援者の対象人数は、1,783人。

**問** 入所型介護施設等利用者の避難誘導に関し、町の防災計画で、百名余の人員を施設管理者で対応するとしているが、共助・連携はどのようか

**答** 介護施設等は、施設管理者が利用者の安全を確保するための取組みを行うことが定められ、町は、各種災害の危険性の周知や防災意識の向上を図るため、訓練等を通し、関連施設と連携を図っていく。

**問** 観光客・旅客は35,000人が対象予定。誘導者はビーチ管理棟職員や観光協会、近隣事業所だが、対応者数の現状はどうか

**答** 危機的状況に陥った場合、観光客や観光産業への影響や被害を最小限に留めるため、県や関係機関と連携を図りながら取組んでいく。

**問** 炊飯設備を有する給食センターが、食育、災害時には有益だと思いがわずかな行政側の都合優先の委託炊飯が有

益か

**答** 北谷町防災拠点整備事業地区は、老朽化が進む北谷消防署及び学校給食センター施設を同一敷地へ設置防災広場を併設し、各施設は従来どおりの建築仕様で、互いに連携を図ることで、施設を集積する最大メリットを活かせる。

### スポーツ振興を問う

**問** 本町には、バスケット、野球、サッカー等と素晴らしい人材が溢れている。スポーツ教室等の積極的な誘致は

**答** 中日ドラゴンズのキャンプ地の本町は「中日ドラゴンズ野球教室」を開催、多くの選手が参加し、守備、バッティングなどをプロが直に指導。また、去年からスポーツの原点「走ること」を学ぶ「かけっこ教室」を世界マスターズ陸上競技金メダルの譜久里武選手を講師に北谷屋内運動場で実施。

**問** バスケット等の室内競技に体育館施設がなく、野球場はナイター設備が未設置、陸上競技場は数メートル距離が



いざという時の給食防災センター  
(北海道白老町)

足りず、サッカーには不適合と聞いている。本町の整備計画を伺う

**答** 施設整備計画は、「かけっこ教室」でも十分好評を得ている、すぐに改修ということではなく、現在ある既存の施設をより有効的な活用ができるよう、アイデアをこらした施策の展開を模索していきたい。

他に次の質問がありました

- スポーツ振興について
- 米軍基地関連について
- 18歳選挙対策について
- TNRの実施について



なかえ ま え み こ  
仲栄真恵美子 議員

## 炊飯設備設置と社会福祉事業の関連性は

**A** 学校給食センターでは、調理場の炊飯設備によりご飯を提供。北谷町社会福祉協議会の運営する障がい者就労支援施設「がちまい工房」より障がい者就労支援の一環として米を購入

### 学校給食及び学校給食センターについて伺う

**問** (1)給食の意義は (2)事業の進捗は (3)30年間の事業の展望は (4)炊飯設備設置と社会福祉事業の関連性は

**答** (1)学校給食法において給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、児童生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養うこと等を目的として実施するものである。(2)基本計画の検証のため各種資料を収集し、集約した資料について確認や照会等



委託事業で精米費はどうなる

を行っている。(3)北谷町の第5次総合計画の将来人口を参考に今後の児童生徒数の推移について、関係課との調整や確認を行いながら検証をすすめる。(4)現在、米の購入先は、主に沖縄県給食会だが、北谷町社会福祉協議会の運営する障がい者就労支援施設「がちまい工房」で粳(もみ)を精米して販売しており、障がい者就労支援の一環として購入。

### 北谷町の住環境を問う

**問** (1)公営住宅の意義は (2)本町の公営住宅の世帯数と居住人口は (3)入居待ち世帯数と空き室の状況は (4)入居世帯中の優先世帯割合は (5)栄口区にある公務員宿舎の実態と空き家対策との関連性は (6)公務員宿舎の国への譲渡申請の意向は

**答** (1)公営住宅法第1条で「国及び地方公共団体が協力して、健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転賃することにより、

国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする」としており、公営住宅が社会的弱者に対する受け皿として重要な役割を担っているものと認識。



荒れ放題の公務員宿舎への対応は

(2)町営住宅は、栄口住宅と砂辺住宅があり、平成29年5月31日時点で、151世帯、420人が居住。県営住宅は、砂辺団地、北谷団地、桑江高層住宅、美浜高層住宅があり、702世帯、2,067人が居住。(3)町営住宅の入居待ち世帯数、平成29年5月31日時点で14世帯、空き室なし。入居待ち世帯数は、毎年申し込み順に抽選を行い、栄口住宅5世帯、砂辺住宅15世帯まで入居順位を決定。県営住宅の空き室は同時点で42部屋、修繕等が完了次第、順次案内。(4)町営住宅は、平成27年度、

砂辺住宅へ優先的に10世帯を選考し案内。入居割合は、6.5%。(5)北谷町字吉原728番6地内にある当該物件6棟はポリテクセンター沖縄の所有者であり、去る4月に土地建物を含めて競争入札を行い、今月中に売却予定。(6)競争入札で売却先決定となっており、譲渡申請の意向はない。

他に次の質問がありました  
・教育行政について

# 給食費無料化の場合どれくらいの予算が必要か

A

就学援助の受給者、学校給食費補助金等の受給者を除くと、約2,240人、約1億1千万円程度の予算が見込まれる



なかち やすお 議員  
仲地 泰夫

一般質問

## 子どもの貧困対策を問う

**問** 学校給食費の未納の数と理由に伺う

**答** 平成28年度、未納件数は177件。その理由は、連絡が取れず事情を把握することができないことが多い。

**問** 給食費無料化の場合どれ

くらいの予算が必要か

平成28年度の対象となる児童生徒数は、約3,000人、給食費総額は約1億4千740万円。そのうち就学援助の受給者、学校給食費補助金等の受給者を除くと、約2,240人、約1億1千万円程度の予算が見込まれる。

**問** 昨年実施の「高校生調査」結果の見解を伺う

**答** 沖縄県高校生調査は、沖縄県が県教育委員会の協力の下実施した調査。調査結果を受け、困窮世帯は、経済的な課題だけでなく、家族以外との交流の機会が少なく、また情報収集、情報活用の上でも弱い状況に置かれていることが推測される。

## 高校生の無料塾



**問** 窓口無料化を中学校まで入院、通院、実施

した場合どのくらい予算がかかるか

**答** ことも医療費の総額は約1億757万円と推計され、約1千5百万円の歳出の増加が見込まれる。

**問** 中学生まで窓口無料化を実施する考えはないか

**答** 平成30年度から、所得区分を設けず中学生以下の全ての子どもを対象とした現物給付方式の導入を推進する。

## 空き家対策を問う

**問** 本町に何件の空き家があり特定空き家は何件か

**答** 空き家として認識している物件は全部で9件。現時点において、本町では特定空き家に該当するか否かについて、判断できる状況に至っていない。



危険な空き家の対策は

を問う

**答** 現時点においては、いずれも実績はない。まずは、空き家の実態調査を行い、併せて今後の作業スケジュールを検討していく。

他に次の質問もありました

- ・国民健康保険の都道府県単位化について
- ・保育士の人材確保について



## Q 現物給付の実施は

# A 平成30年度から所得区分を設けず中学生以下の全ての子どもを対象として導入予定

なかむら しげいち  
中村 重一 議員

### 高校卒業までの窓口医療費無料化を問う

**問** (1)本町は、中学卒業まで入院・通院の医療費無料だが、高校卒業までの拡充は (2)現物給付の実施は (3)医療費助成の対象件数、人数は 貸付制度の利用件数と周知は (4)国民健康保険の一元化等の制度見直しととも医療費の県助成見直しの関係を伺う



より負担の軽減を！

**答** (1)動向を見極め、今後の研究課題。(2)平成30年度から所得区分を設けず中学生以下の全ての子どもを対象として導入予定。(3)平成28年度実績で、54,039件。人数は利用者1

### 一般質問

件。ホームページ等で周知を図っているが実績からは課題と認識しており早急に検討。(4)県からの情報提供等がない状況。引き続き注視するが、現物給付方式の導入を町の方針として推進。

### 就学援助制度の拡充を問う

**問** (1)就学援助率、援助生徒数の状況は (2)本町の基準は生活保護基準との関係、他自治体との関係はどうか (3)入学準備金の3月支給、制度拡充の計画は

**答** (1)平成28年度の就学援助率、小学校19・7%、中学校23・9%、小中学校全体で21・1%。援助生徒数、小学生が要保護15人、準要保護395人の計410人、中学生が要保護8人、準要保護244人の計252人。(2)「北谷町就学援助規則」で規定され、生活保護法による要保護者、前年度又は当該年度において生活保護法に基づく保護の停止又は廃止の措置を受けた者、前年度又は当該年度において同一生計にある者全員が



市町村民税非課税である者、児童扶養手当法による児童扶養手当の全部支給を受けている者となっている。(3)「新入学児童生徒学用品費」について、次年度入学予定の小学生及び中学生からの支給を検討。就学援助の拡充は、国の補助単価の引き上げに伴い、今年度より「新入学児童生徒学用品費」の支給額の引き上げを実施し、小学生4万6000円。中学生4万7千4000円。認定基準の拡充は、「児童扶養手当法に規定する児童扶養手当の全部支給を受けている者」について、「全部支給を受けている者」だけでなく、「一部支給を受けている者」も対象とできるように検討。

### 道路占有料を問う

**問** (1)年間の収入は (2)道路

### 頭を悩ます入学準備金



占有料徴収条例の見直しと自主財源のアップを図る必要は

**答** (1)電柱、電話柱、共架電線、ガス管等の占有料を徴収しているが、平成26年度762万2千461円、平成27年度714万7千117円、平成28年度は742万6千272円。(2)条例の一部改正に向けて取組んでいる。

### 他に次の質問もありました

- ・博物館建設と歴史まちづくりについて
- ・基地外住宅を規制する条例化について

## 「Jアラート」の実際音を確認したい

**A** Jアラートは、消防庁が緊急時に配信する情報伝達であり、実際の放送を聞くことができない

きんじょう のりあき  
**金城 紀昭** 議員



一般質問

### 「Jアラート」と「津波避難ビル」を問う

**問** Jアラートで送信の対象となる情報の種類、ミサイル発射時に報知される国民保護に係る警報（サイレン）、実際の音を確認したい

**答** Jアラートは、消防庁が緊急時に配信する情報伝達であり、ミサイル発射情報・避難の呼びかけの場合は、まずサイレン音が放送され、その後「ミサイル発射」「ミサイル発射」「当地域に着弾する可能性、屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけて下さい」実際に



「Jアラート」放送

の放送を聞くことができない本町の防災無線でテスト放送は配信できる。その音の確認で御了承願う。

**問** 西海岸の津波避難ビル37棟ある、避難収容者の総数と、ビル1平方メートル当たりの避難者の人数、公式の人数等規定があるか

**答** 町の津波一時避難施設は、1㎡当たりの避難者の人数は1人とし、その収容予定人数を定めており、37施設で約30,500人が収容可能。算出の根拠は、平成17年に内閣府が策定した「津波避難ビル等に係るガイドライン」による。

### 第5次北谷町総合計画の現状と今後の方向性を問う

**問** 前期終了で、本町の観光振興の課題と有効な対策をどのように考えているか

**答** 今後の観光振興事業の展開は、観光インフラの整備、サンセットビーチ改良事業や地域資源の掘り起しと博物館の整備による観光基盤整備。スポーツ・コンベンション誘致による付加価値のある観光事業の推進、地域のソフトパワーを活かしたエンターテインメント事業の創出。観光物産プロモーション事業の継続展開等により、町の知名度の向上と誘客推進を図る。おもてなし及び観光力の増強を図っていく。

**問** 潜在的なイベントの屋外公演を支援し、簡易型の照明器具・音響機械の整備をして、年間を通し誘客数増に有効だと思うが、主管課はどう考えるか

**答** 北谷町観光協会は、観覧車前の美浜多目的広場におけるイベント等に対し、音響、

#### 第5次北谷町総合計画



現状と今後の方向性は

照明等簡易機器の貸出支援を行なっている。昨年度より、沖縄県商工会連合会が支援する地域ビジネス育成強化事業として、町、商工会、観光協会、美浜アメリカンビレッジ内事業者が連携体となり、エンターテインメント・パークシティ推進プロジェクトを実施プロデューサー、音響照明技術者を育成する人材育成と、新規に音響照明、ステージ機器類を整備し、域内での事業で活用する予定。今後は、5月に認定登録を受けた日本版DMO候補法人と連携を図り、域内におけるエンターテインメント事業の推進を図っていく。

他に次の質問がありました  
・北谷町の「安全」と西海岸の「景観について」



## 西海岸防犯防災カメラの設置は

### A 北谷町全域と北谷漁港西海岸に設置する

きゆうな ちょうけい 議員  
喜友名 朝哲

#### 西海岸防犯防災カメラ 設置を問う

**問** 防犯灯、防犯カメラ等緊急整備事業で新規に14.8億円の補助金が決定。具体的な内容を伺う

**答** 安全・安心の確保を目的とし、本年度に限って、国から市町村に対して直接補助で、防犯灯、防犯カメラ等設置する緊急整備事業。

**問** 北谷町全域と北谷漁協と西海岸に防犯、防災カメラを設置するとの事でしたが、どの場所に設置するかわかるか

**答** 防犯灯は、桑江伊平土地区画整理事業地内、上勢区内、桃原区内、謝荊区内、北玉区内、宮城区内、砂辺区内へ合計48灯を設置。防犯カメラは、宮城2号線17台、美浜メデイアステーション1台、北谷公園14台、安良波公園10台、砂辺馬場公園および屋外運動場4台、桃原公園5台、宇地原公園1台、謝荊公園3台、港公園1台、宮城屋外運動場3台、浜川漁港およびフィッシュャリーナ地区18台、美浜駐車場

#### 一般質問

13台の計90台を設置。



安全・安心の確保に寄与する防犯カメラ

#### 北谷町のエコ対策は

**問** 生ゴミを処理するためにかかる費用を伺う

**答** 本町は、生ゴミは可燃ゴミと同一扱いとして収集・処理している。生ゴミの量のみについては把握ができない。

**問** 北谷町のエコ対策の状況を伺う

**答** 町内事業者から排出される生ゴミの食品残渣飼料としての活用や、一般家庭の生ゴミを堆肥として活用するための生ゴミ処理器購入補助の促進を図っている。

**問** 生ゴミの減量を図り処理していた費用を給食無料化につなげないか

**答** 本町の一般廃棄物処理基本計画に基づく循環型社会の形成に向けて「ゴミの排出抑制の推進」、「ゴミの資源化の推進」、「ゴミの適正処理」及び「ゴミに関する普及・啓発」に、所管部署として今後も取り組んで行く。

#### 給食センターと防災拠点を問う

**問** 基本計画の一部見直しの進捗状況を伺う

**答** 調理場炊飯及び委託炊飯における比較検証は、建設費、維持管理費等を含め検証を行う。基本計画でまとめた事項の再確認は、①最大調理食数、②食物アレルギー対応、③食器構成、④調理員配置計画、⑤給食配送計画、⑥防災拠点での役割について、再確認を行う。

**問** 町が想定している災害の被害規模・状況を伺う

**答** 建物被害は、床上浸水が1,865棟、床下浸水が765棟、また人的被害は、7,006人で、交通支障は、被害区間が276カ所と予測。

**問** 防災拠点であるならば、災害を想定して炊き出し等が出来る設備機能を持たせる方向で備えるものと思うが所見を伺う

**答** 北谷消防署及び学校給食センター施設を同一敷地へ設置し、更に防災広場を併設することで施設を集積する最大メリットを活かし、「北谷町地域防災計画」を一層強固なものとし、効果的な活動が図れる事業として推進、町民や災害ボランティア等団体の防災教育や、人材育成の場としての活用等についても併せて検討。



エコ対策で補助対象のコンポスト

他に次の質問がありました  
・交通安全対策について

# 公共交通利用環境の取組みは

**A** ルートや運行時間帯等を含め公共交通等と連携



はじめまどる 議員  
**眞肇** 議員

一般質問

## 商工観光を伺う

**問** 多言語対応改善の取組みは  
**答** 当該施設の案内窓口は観光協会より、英語・中国語・韓国語に対応できる職員を配置。また、多言語ガイドマップ等を設置し、外国人旅行者が、安心して旅行することができる環境づくりに取り組んでいる。

**問** 公共交通の利用環境は  
**答** 交通弱者であるお年寄り



インバウンド対策は万全か

等の皆様の移動・利便性向上や観光客の回遊性向上及び公共交通空白地帯の解消を目的に「北谷町コミュニティバス」の実証運行が、6月19日からスタート。

## 教育行政と子どもの貧困を問う

**問** サービス産業に偏った、産業構造を変える取組みは  
**答** 県の調査では、非正規雇用

用だけでなく、正規雇用者でも経済的に厳しい状況にあるとの報告もあり、現状の産業構造の改善について、県全体での調査が必要。

**問** 「子どもの貧困」問題が深刻化する中、各市町村でも独自の調査を公表する動きがあるが、本町での公表予定を伺う  
**答** 児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象に、その経済状況、生活状況、支援ニーズを把握することを目的として、独自アンケート調査を実施。

**問** 奨学援助の事業、子ども



就学支援で学ぶ楽しさを!

の居場所の運営それぞれの事業等の状況を伺う  
**答** 生活保護法に規定する要

保護者、前年度又は当該年度において生活保護法に基づく保護の停止、就学援助事業は、申請受付、審査、通知の手順で実施。援助生徒数は、平成28年度、小学生410人、中学生252人。子どもの居場所運営状況は、ちーたん塾で新たな取組みとして、小学校2、3年生も対象に加え、ひとり親世帯の児童も対象に加えた。課題であった送迎も必要な世帯への支援を開始。他にもボランティア団体はつぴーやボランティアグループ「HOM

E」による学習支援やキャリア形成支援、食事の提供が実施されている。

## 防災を問う

**問** 自主防災組織の結成の状況は  
**答** 現在、栄口区、宮城区、

美浜区、北玉区の4自治会にて自主防災組織が結成。桃原区で自主防災組織結成に取り組んでいる。

**問** 消防団・消防署との連携は  
**答** 地域防災計画で対策本部に組織構成され、災害時の所掌事務を定めて、本町各部署と連携しながら災害時に活動。

**問** 消防団の定員と活動状況は  
**答** 消防団員の定員は25人。現在は24人が在職。昨年度の活動状況は、ポンプ車取り扱訓練、町又は自治会で開催される防災訓練の補助や不発弾処理の際の警戒警備の他、火災予防の広報等を行い、台風時には、総務課と連携し、危険箇所のパトロールや倒木の伐採等を行なうなど、町民の安全安心のための活動を展開。



## 学校給食センター建て替えの進捗状況は

**A** 調理場炊飯及び委託炊飯方式における比較検証については、建設費、維持管理費等を含め検証を行っている

き ゆ な もり み つ  
**喜友名 盛充** 議員

### 給食センター建て替えを問う

**問** 基本計画の一部見直しの進捗状況は

**答** 基本計画の最大調理食数、食物アレルギー対応、食器の構成、調理員配置計画、給食配送計画、防災拠点での役割の、再確認を行っている。施設規模に影響する最大調理食数の検証に、第5次総合基本計画の資料を参考にして、関係課と調整を図る必要、時間を要している。

**問** 県内単独調理場方式、共同調理場方式の数や割合また共同調理場方式での炊飯設備が無く、米飯のみを外注で行っている給食センターの数は

**答** 平成28年度は、公立の小中学校を対象とした単独調理場方式の数、42カ所、共同調理場方式の数は69カ所、調理場の割合では単独調理場方式は約38%、共同調理場方式は62%。炊飯設備の無い米飯のみを外注の共同調理場は、69カ所中64カ所となっている。

### 一般質問

美味しい料理を作る給食センター（イメージ写真）



### 町の社会教育団体を問う

**問** 社会教育団体のあり方、役割は

**答** 学習・文化・スポーツなど、社会教育に関する事業を行うことを主目的とし、その活動を地域文化・生活文化の振興、社会福祉の増進、自主的な運営をする団体それぞれの目的に応じた学習や仲間づくり、地域社会への還元につな

がる活動を行い、地域コミュニティづくりの中核を担っていると考える。

**問** 社会教育団体が全て解散したら、どのような影響があるか

**答** 地域文化・生活文化の振興はもとより、社会福祉の増進や青少年健全育成など、地域のコミュニティ活動に支障をきたし、町民と協働のまちづくりに影響を与え、町政運営に大きな負担が生じる。

**問** 各行政区に青年会が結成されるよう、支援ができないか

**答** 青年会の結成は地域活動の活性化につながる。次代を担う青年の育成と地域活性化を念頭に、教育委員会としても、青年連合会と意見交換しながら青年会の活性化に向けて調査研究していきたい。

### 自治会加入促進の取組みを問う

**問** 現在の町全体と各区の自治会加入率を伺う

**答** 町全体の自治会加入率は、44.8%。各区の自治会加入

率は、上勢区47.6%、桃園区54.3%、栄口区57.6%、桑江区44.2%、謝苜区44.9%、北玉区63.6%、宇地区53.2%、北前区21.8%、宮城区52.8%、砂辺区36.2%、美浜区37.8%。



ボランティア活動を頑張る青年会

他に次の質問がありました  
・道路行政・交通安全対策について

# 育英会条例の一部改正内容は

## 給付型奨学金及び入学準備金制度の導入のための条例の改正を行う



たまな はひでこ  
玉那覇 淑子 議員

一般質問

### 育英会奨学金を問う

**問** ①町の給付型奨学金の対象条件、周知方法 ②給付金額 ③対象人数は ④他の奨学金と併用ができるか

**答** ①対象条件は住民税所得割非課税世帯。学力評定3・5以上。町広報紙やホームページで告知。役場、公民館等へ募集要項設置。各高校への募集要項を送付する。②県外大



学ぶ機会を拡く奨学金

学等、月額2万円。県内大学月額1万円。③条件満たせば制限はない。④育英会の月額貸与、入学準備金貸与、他機関の奨学金との併用可能。

**問** 入学準備金の①現在の利用状況は ②合格通知が出てすぐに対応が出来るか

**答** ①現在12人が利用。申請から貸与までの期間は、2日から8日利用者の要望に沿っていると考える。貸与人数は条件満たせば制限はない。

### 小・中学校の就学援助入学準備金の支給時期を問う

**問** 入学時必要品購入のため入学前の準備金が必要と考える。本町の支給時期は

**答** 前年度の2月、現年度4月から5月に申請期間を設け、その後審査及び通知。入学後の8月に支給。

**問** 入学準備金の早期支給が必要と考えるが所見を伺う

**答** 次年度入学予定の小学生及び中学生から入学前支給を

検討している。

### 子育て支援を問う

**問** 育児不安解消のため、ブックスタートを誕生日月、或いは9カ月目の乳幼児、親子に絵本のプレゼント事業の追加を提案したいが考えは

**答** 今後、ボランティアとの連携、ボランティア募集、研修会の開催等で人材育成を行い事業拡大に向け、検討していきたい。

**問** 家庭保育の満1、2歳の子が居る家庭の育児不安解消、母親のリフレッシュのため、一時預かり施設利用支援が必要と考える。無料券プレゼントの考えは

**答** 子育て支援センター設置で、家庭保育の支援を無料で実施中。会員制の相互援助活動として、「ファミリーサポートセンター事業」を実施し、低所得者やひとり親世帯等が利用しやすいよう、年間30枚を上限の「ひとり親世帯等助成チケット」を交付。さらに支援センター事業を充実させ、利用促進を図る。

**問** 町内施設で赤ちゃんのオムツ替え、授乳ができる赤ちゃんの駅の進捗状況を伺う

**答** 本町の現状は、待機児童対策や子ども貧困対策等の早急に取り組むべき課題がある。その進捗状況を勘案しながら、赤ちゃんの駅の調査研究の時機を見計らっていく。

### ママと楽しむ絵本の世界



他に次の質問がありました

- ・小中学校防犯システムの設置について
- ・旧姓の通称使用について

# 特集 北谷町の子育て支援

新たな施策はこれだ!!

## 1. 就学援助費の拡充・改善

国の補助単価引き上げに伴い拡充!!

「新入学児童生徒学用品費」引き上げ実施

※今年度から小学生20,470円から40,600円へ  
中学生23,550円から47,400円へ引き上げ!

小・中学校入学前準備金として平成30年3月より  
入学前支給を検討!!



## 2. 入学準備金制度導入

合格通知後  
すぐに  
活用可能

大学(短大、専修学校)等に入学予定者の  
入学金のために準備金を貸与する制度 (平成29年度入学生徒より)

【貸与額:30万円・40万円・50万円(いずれかを選択)】

さらに!! 育英会奨学金給付型を導入予定  
県内市町村初返済不要!!

☆給付額 県内大学月額1万円! 県外大学月額2万円!

【給付条件として、家計=住民税所得割非課税世帯 学力=学力評定平均値3.5以上】

※入学準備金・給付型奨学金も条件に適合すれば人数に制限なし!!

(平成30年度入学生徒より)

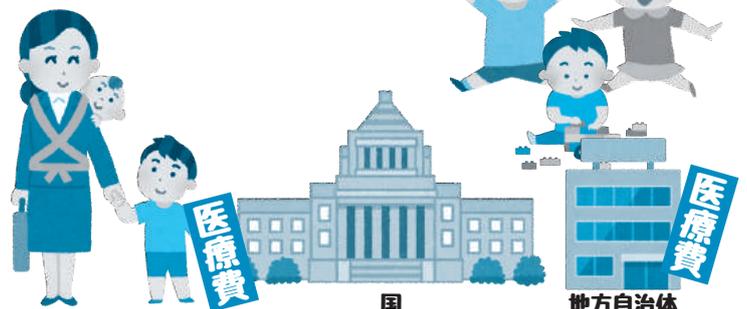


## 3. 医療費助成現物給付導入

### ●現物給付とは?

診察・治療・投薬の医療費が医療機関、薬局の  
窓口での支払いが不要になる制度。

北谷町=平成30年度から所得区分の設定なし。中学  
生以下のすべての子どもを対象に現物給付  
導入を推進していく。



読者からの  
**声**



今回の読者の声は、北谷町商工会の活性化に取り組む会員の議会傍聴に参加された皆さんを代表し、伊志嶺事務局長に登場していただきました。

今回はインタビューではなく、アンケートに答えていただきました。

げます。

●議会だよりをよく読まれますか  
伊志嶺：商工会で回覧し各々一読しております。

●今回議会傍聴のきっかけは何でしたか  
伊志嶺：商工会地域創造部会の6月定例会で、開会中の北谷町議会の傍聴に参加可能な幹事を募り、20日10時集合を掛け参加となりました。

●議会傍聴された感想はいかがでしたか  
伊志嶺：参加者の多数が初めての傍聴であり、予想と異なり議会が近いなどの印象でした。議員の質問や町長の答弁も分かりやすく理解できました。

●議会だよりに望むことはありますか  
伊志嶺：町民の望むことを気軽にコメントできる欄『こういうことできたらいいな！こんなところ、こんなものあったらいいな！』のようなことが、投稿できるコーナーをつくつたらどうだろうか。議会傍聴のアンケート欄も、もっと気軽に書き込める雰囲気にしたらいとおもいますね。

伊志嶺事務局長ありがとうございます。  
「議会改革」もっと町民に近い議会を目指して頑張ります。

これからも多くの町民が、どんどん議会傍聴されますようお待ちしております。

# 平成29年9月定例会に傍聴へ行こう!!

平成29年9月12日(火)開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳を御利用になれます。

●手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申込み下さい。

詳細は北谷町ホームページ検索サイトで!!

HPアドレス：<http://www.chatan.jp/chogikai/>

インターネットで町議会を知ろう!!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町HP

北谷町議会

北谷町議会

検索



あなたも町議会を傍聴してみませんか？

お意見・ご感想又は、お問い合わせ

議会事務局



(098) 936-3382



(098) 936-9712

## 編集後記

九州北部の記録的な豪雨で亡くなった皆様に哀悼の意を表すると共に被災されて避難生活を余儀なくされている皆様からお見舞い申し上げます。国、県等の手厚い復興支援策で一刻も早く元の生活に戻れるよう願っております。

6月議会、閉会と同時に議会広報特別委員会の「議会だより」編集会議が行われ「迅速、正確、読みやすく」をモットーにして担当割り当てをしており、毎度のことながら限られた紙面に、各議員の質問内容等、要約、そして担当する記事に挿入する写真の撮影など編集作業に奮闘しています。

読者（町民）の皆様が親しみやすく、手に取って読みたいと思うような紙面づくりを心がけており、写真を多く使うなど工夫していますが如何でしょうか。

「議会だより」に、町民の皆様のご意見、ご要望等、お寄せいただき、親しみの持てる、より良い「議会だより」の発行に努めていきたいと思っております。

（議会広報委員） 友利 勉



ちやたん